

6月定例会

ゆうすい 議会だより

平成27年8月18日発行 第43号

主な内容

27年度補正予算	P2～P4
特別委員会	P5
一般質問	P6～P9
議会活動	P10～P12

<栗小5年 田植え（総合的学習の時間）>

子育て世帯臨時特例給付事業補助金

消費税率引上げの影響等を踏まえ、子育て世帯に対して、臨時特例的な給付措置として、子育て世帯臨時特例給付金を支給するもので、今年度の支給額は対象児童1人につき3千円です。



臨時福祉給付事業補助金



消費税率の引き上げによる影響を緩和するため、低所得者に対して、制度的な対応を行うまでの間の、暫定的・臨時的な措置として、臨時福祉給付金を支給するもので、今年度の支給額は対象者1人につき6千円です。

コミュニティ助成事業補助金

御前野自治会の屋外無線放送機材を整備するための補助金です。



有害鳥獣被害防止機材設置事業補助金

鳥獣被害を防止するための電牧器やネット柵資材等に対する補助金です。



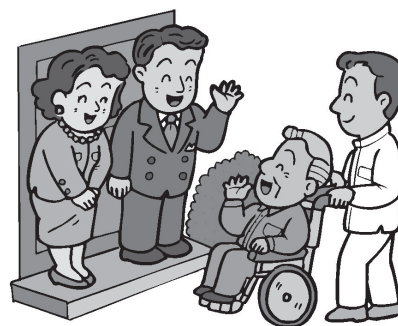
有害鳥獣駆除事業補助金



狩猟期間中のシカの捕獲に対する補助金で、1頭あたり3千円を猟友会へ補助するものです。

介護保険事業特別会計繰出金

低所得者の介護保険料改定に伴う国・県・町の負担分を特別会計へ繰出するための計上です。



平成27年 第2回定例会

一般会計補正予算 1億863万7千円可決



総額 68億7,411万1千円に

第2回定例会は6月10日に招集され、6月25日までの16日間の会期で開催されました。

今定例会では、報告2件、湧水町過疎地域自立促進計画の変更、条例の一部改正3件、補正予算3件などの議案が提案され、それぞれ可決しました。また、本町を取り巻く様々な課題等を調査研究するために湧水町地方創生・議会活性化等調査特別委員会を含む3特別委員会を設置しました。更に、農業委員会委員の辞任に伴い議会推薦として、湧水町鶴丸 前田格男氏の推薦を決めました。

一般質問では、議員4名が6項目について質問しました。

修繕料

吉松グラウンド照明電球取替及び弓道場浄化槽修理に伴う修繕料です。



公営住宅等改修工事費

公営住宅等の長寿命化計画に基づき、牛瀬戸住宅4号棟を解体する費用です。



森林整備・林業木材産業活性化推進事業補助金

森林・林業の再生の基盤となる施設・機械等の整備を推進するために、高性能林業機械導入補助金として、事業費の50%を補助するものです。



こんなことが決まりました

議 案	提 案 理 由 等	結 果
報告第1号	平成26年度湧水町一般会計予算を平成27年度に繰り越したので、地方自治法施行令第146条第2項の規定により、報告するもの。 (繰り越した事業・16事業 3億8672万3千円)	—
報告第2号	平成26年度湧水町介護保険事業特別会計予算繰越明許費繰越計算書	—
議案第33号	湧水町過疎地域自立促進計画の変更について	原案可決
議案第34号	湧水町介護保険条例の一部を改正する条例の制定について 介護保険法施行令の一部が改正され、介護保険料を改正する必要があるため、所要の改正をしようとするもの。 第1段階 「34,800円」⇒「31,320円」	原案可決
議案第35号	湧水町防災会議条例の一部を改正する条例の制定について 湧水町防災会議の委員に議長を加え、災害等が発生した際、議会と相互の情報共有を図りたいため、所要の改正をしようとするもの。	原案可決
議案第36号	平成27年度湧水町一般会計補正予算(第2号)	原案可決
議案第37号	平成27年度湧水町介護保険事業特別会計補正予算(第1号)	原案可決
議案第38号	湧水町町営住宅管理条例の一部を改正する条例の制定について 学校教職員等住宅として、昭和60年度に建設された尾鉢第三教職員住宅を町営住宅として管理したいため、所要の改正をしようとするもの。	原案可決
議案第39号	平成27年度湧水町一般会計補正予算(第3号)	原案可決

特別委員会を設置

《湧水町地方創生・議会活性化等調査特別委員会》

国において、地方創生に関する関連法が制定され地方創生に関する緊急的取組みに対する措置がなされている中、本町の総合戦略の重要性を強く認識するとともに諸施策への対応等を調査検討するため、また、本年3月に議会基本条例を制定し、更に住民に身近な、信頼される議会、開かれた議会を目指して、積極果敢に取り組みを続けるため、湧水町議会委員会条例第5条の規定により11名(議長を除く)による委員会を設置。

また、この特別委員会の中に、それぞれの分野ごとに小委員会を設け、議論していくことになりました。

委員長 久留須 修 議員 / 副委員長 境田 公明 議員

○地方創生総合戦略に関する小委員会

宮里 廣昭 議員 / 吉永 義和 議員 / 綾織 まち子 議員

○議会活性化に関する小委員会

池上 滝一 議員 / 亀澤 中 議員 / 松元 昭治 議員

○吉松駅周辺まちづくりに関する小委員会

森山 マスミ 議員 / 橋元 義嗣 議員 / 仮屋 良二 議員

《湧水町水害等対策調査特別委員会》

本町の水害等の対策に係わる調査・研究を行うために、湧水町議会委員会条例第5条の規定により11名(議長を除く)による委員会を設置。

委員長 森山 マスミ 議員 / 副委員長 久留須 修 議員

《湧水町議会広報編集特別委員会》

議会広報の諸課題などについての調査・研究するため、湧水町議会委員会条例第5条の規定により6名の委員構成による委員会を設置。

委員長 綾織 まち子 議員 / 副委員長 松元 昭治 議員
委員 橋元 義嗣 議員 / 委員 池上 滝一 議員
委員 仮屋 良二 議員 / 委員 宮里 廣昭 議員

を 問 う !

中央公民館にエレベーターの設置を

多方面からの調査が必要であります



池上 滝一 議員

池上

栗野・吉松両中央公民館ともに2階での式典や行事が数多く開催されている

が、高齢化社会となり階段の昇降が原因となつて参加を敬遠する傾向があるものと感じている。また、車いすなど障害のある方々への配慮（バリアフリー化）についても勘案すべきと思う。そこで、公民館にエレベーターの設置ができれば誰でも参加しやすい状況になると思うが、今後において検討される考えはないか伺います。

町長

栗野・吉松両中央公

民館は、町民の生涯学習の場、交流の場、生きがいづくりの場として多くの皆様に利用されております。ご質問のエレベーターの設置については、両中央公民館の利用状況を考慮し、建築基準法による構造的な問題、設置個所や方法など多方面からの調査・研究が必要だと考えております。

なお、幼児を伴った利用者や高齢者、障害を持った方々への配慮につきましては、公民館職員等による介添えや利用しやすい施設の改修等を今後検討して参ります。



外付けエレベーター

LED照明の

整備について

池上

原発事故以来、各方面に節電の要請が周知されている状況である。公共施設

の照明をLED化すれば環境にも優しく、消費電力も少なく、経費削減の面で効果が表れる事業であると察する。学校関係においても相当な消費電力であると思いますので、併せて検討すべきと考えますが、見解を伺います。

町長

多くの利点がある照明設備であると思

いますので、栗野庁舎につきましては耐震計画にあわせて、また他の施設も改修等の計画がなされた時点で検討します。

教育長

教育委員会所管のL

ED化についても、町長答弁からあったとおり検討して参ります。

※その他の質問

子育て世帯への通学支援について

ここが知りたい!!
ここが聞きたい!!



吉松駅周辺まちづくりについて

地方創生総合戦略計画に該当するか検討していく

境田 公明 議員

境田

停車場地区住民を中心に吉松駅周辺まちづくり推進会議で、半年間に推進会議をはじめ役員会や作業部会などをかさねて3月末に基本計画書をまとめ上げて、具体的な提案が提出されました。この住民からの要望を中心とした素案を今後、町としてどのように進めていく考えなのか伺います。

町長

吉松駅周辺まちづくり推進会議基本計画表は、昨年作業部会が中心となり吉松駅周辺のまちづくりについて事業項目がまとめられましたが、課題も多くあり、事業それぞれを検証する必要がありますが該当する補助事業がないか精査し、今後の方向性について検討したいと考えています。併せて、地方創生総合戦略計画での事業として該当するかどうかの検討をしてまいります。

境田

専門的立場から助言できるアドバイザーの活用はできないか伺います。

町長

企画課の中に「まちづくり政策アドバイザー室」に吉原教授がおり以前から吉松駅周辺まちづくりに携わっています。地方創生推進会議にも入ってもらいアドバイスをもらっていきたいと思います。

境田

今後この事業化の推進に向けて、住民の要望の基本プランから、実現可能なプランにするために、期間限定でいいので、事業化の推進に向けてプロジェクトチームあるいは、職員の配置が必要であると思いますが、町長の考えを伺います。

町長

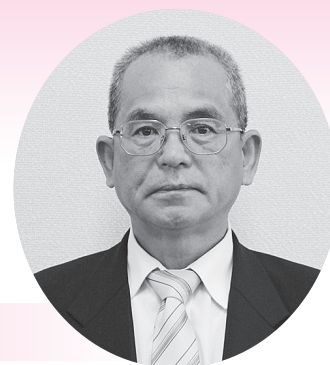
専門職員や専任職員の配置は都市計画課があることから考えておりませ



ん。「まちづくり政策アドバイザー室」に吉原教授と職員がいますので、現時点では考えておりませんが、役場組織の吉松駅周辺まちづくり計画検討委員会の構成を考えてみたいと思います。

地方創生について

地方創生事業の期間延長を要望



宮里 廣昭 議員

宮里

今回、本町も予算に報償費や委託料等、総合戦略策定等に必要経費が計上されましたが、審議委員会の委員構成、総合戦略策定業務委託の内容はどのようなものか、地方創生について、国・県に要望等があるのか伺います。

町長

総合戦略策定業務委託の内容につきまして、人口ビジョンを基にした基本的目標の設定及び重要業績評価指標の設定、基礎資料作成の委託であります。新たな交付金の事業範囲の拡充と地方創生の期間延長を要望していききたいと思います。

吉松駅周辺

まちづくりについて

宮里

今回、吉松駅周辺まちづくりの基本計画が

提出され、創生プランでは6項目の計画が出されましたが、今後どのように事業を進めていかれるのか。まちづくり政策アドバイザーとの協力は欠かせないものがあると思います。残された任期中に見えてくるまちづくりがあるのか伺います。

町長

吉松駅周辺のまちづくり事業は、地域住民等で構成する作業部会が中心となり、まとめられたものがあります。課題も多くあることから事業をそれぞれ検証する必要がありますが、まず取りまとめられた事業それぞれに該当する補助事業があるのか、地方創生総合戦略計画に該当するのか検討します。

残された任期中までに見えてくるまちづくりがあるのかについては、現状では難しいと思いますが、努力はします。



旧 A コーブ跡地



地方創生について

推進本部会議で検討・協議する

森山 マスミ 議員

森山

地方版総合戦略審議会
委員選任及び今後の審
議会の進め方を伺います。

町長

審議会委員は、産
業・行政・教育・金融
及び公募住民で構成され、推進本
部で検討した議題を審議します。

森山

人の動態は、あらゆ
る政策の基礎です。我
町は毎年、出生数の4倍強の方が
死亡する危機的状況にあります。
今後本町を如何に維持していくの
か伺います。

町長

人口の現状や年齢階
層別の人口移動状況等
を分析し、目指すべき将来像や住
民の希望を実現できる方向を平成
72年まで展望して策定します。

森山

人口推移をコンサル
タントに委託されたが、
本町の諸特性を活かした具体策と
なるのでしょうか。どの町向け
か分からない施策では役に立ちま
せん。

町長

コンサルタントに
は内容をまとめたら納
得できるまで説明してもらいます。

森山

雇用を創出する事業
は、地域活性化にとつ
て不可欠であるが、今後のこの面
での取り組みについて伺います。

町長

高齢者福祉及び子育
て等の既往事業を拡充
して、高齢者生活支援、地域を巡
回する健康教室など雇用創出がで
きる審議会からの提案で実現可能
性の高い案を盛り込みます。ヤマ
ハの後に来る会社から百人規模の
雇用を行いたいとの申し出があり
ます。

森山

子育て支援について、
幼稚園でも教育活動後、
保護者から希望があるなら、延長
教育に取り組めば、子育て環境整
備に繋がるはずです。この件につ
いて伺います。

教育長

文科省幼稚園教育
要領には「1日の教

育時間は4時間が標準」とありま
す。延長教育は考えていません。

森山

合併後10年経ちます。
栗野と吉松2本立運営
の幼稚園です。条例を一本化すべ
きと考えますが、この件について
伺います。

教育長

現時点では考えてい
ません。

森山

吉松幼稚園は特色あ
る幼児教育を展開され
ています。ホームページやパンフ
レットで町内外に向けて発信すべ
きであると考えますが、この件に
ついて伺います。

教育長

そのように進めます。

福島県石川地方町村議会議長会 研修視察来庁

福島県石川地方にある5町村議会（石川町、玉川村、平田村、浅川町、古殿町）の議長が本町に研修視察のため来庁されました。

研修の内容は、

1. 本町の町づくり計画の概要について
2. 議会運営全般について
3. 湧水の利用状況等について



地方創生研修会

平成27年7月15日（水）、吉松中央公民館において、「地域づくりは楽しい」と題して、長島町副町長 井上貴至氏（総務省大臣官房秘書課主査）による地方創生の研修会が開催され、出席しました。



伊佐湧水消防組合の統合計画案否決

伊佐湧水消防組合臨時議会

6月18日臨時議会が開催され、菱刈、吉松の2分遣所を救急車のみの分駐所とする消防設置条例の改正案が提出されました。この議案に対し、組合議員からは、分駐所の廃止を前提とした提案に「高齢化が進む地域の実情を考えると、安心安全なまちづくりに逆行する。」「1分1秒を争う消防・救急業務の拠点を何故なくすのか。理解に苦しむ。」などと反対意見が出されました。質疑・討論後の採決の結果、賛成2対反対6で否決となりました。

伊佐湧水消防組合の現状

現在は、消防本部、大口消防署、南消防署、菱刈分遣所及び吉松分遣所の1本部2分遣署、2分遣所で組織され、車両などの資機材と人員が分散されている状況です。災害に対し、車両や人員を最大限に投入できない状況にあります。隊員の不足により1人乗車による緊急出動もあり、危険な状況にあります。

組合議員として

現在の状況や、両市町の交付税の減が見込まれること等から、伊佐湧水消防組合の体制整備と職員減による経費節減は理解するものの、将来分遣所がなくなることへの不安や住民への説明不足を指摘しています。



吉松分遣所



議会の動き

月	期日	曜日	議会の動き
4月	6日	月	・小中学校入学式
	7日	火	・幼稚園入園式
	8日	水	・町発達支援センターみのり入園式
	9日	木	・議会運営委員会 ・議員全員協議会 ・広報編集委員会
	10日	金	・町転入職員宣誓式及び歓迎会
	16日	木	・議員全員協議会 ・広報編集委員会
	17日	金	・議会運営委員会
	20日	月	・議員全員協議会 ・第1回議会臨時会 ・議員全員協議会
	22日	水	・広報編集委員会
	28日	金	・議会運営委員会
5月	8日	金	・水害等対策調査特別委員会 現地調査 (阿波井堰・鶴田ダム)
	12日	火	・議員全員協議会
	14日	木	・議員研修会

6月	18日	月	・大口卸売市場管理組合臨時会
	19日	火	・議会運営委員会
	24日	日	・吉松小学校運動会
	25日	月	・議員全員協議会
	2日	火	・新元議員研修会
7月	8日	月	・議会運営委員会 ・議員全員協議会
	10日	水	・第2回定例会 本会議 ・各常任委員会
	11日	木	・第2回定例会 本会議（一般質問）
	12日	金	・第2回定例会 本会議（一般質問）
	18日	木	・伊佐湧水消防組合議会臨時会
	19日	金	・まち・ひととこと創生総合戦略策定審議会
	23日	火	・議会運営委員会 ・議員全員協議会 ・地方創生・議会活性化等調査特別委員会
	25日	木	・議会運営委員会 ・議員全員協議会 ・第2回定例会 最終本会議 ・広報編集委員会

傍聴にお越しく下さい。

次の定例会は9月上旬予定

水害等対策調査特別委員会現地調査

平成27年5月8日、阿波井堰改築工事及び鶴田ダム再開発事業の現地調査を実施しました。



阿波井堰改築工事



鶴田ダム再開発事業